

家庭教育学級

だより

30年度第1号

皆様こんにちは！今年度から、教育委員会で家庭教育学級を担当しております
山本 康一郎 と 梶田 邦昭 です。どうぞよろしくお願いいたします。まずは、自己紹介をさせていただきます。

山本 康一郎 …前年度まで、「林間学校」という自然体験事業を担当しておりました。



3歳の長男と1歳の長女がおり、子育て真っ最中の身です。家庭教育について考え、学び、日々実践という点では、私も家庭教育学級生です。
自宅を着々と徳を積み、時々、外出の免罪符を得ています。（絵 長男3歳）

梶田 邦昭…前年度に引き続き、地域活動推進員として勤務しております。家庭教育学級で熱心に活動されている皆さんの姿に頭の下がる思いです。少しでも皆さんの力になれるように働きたいと思います。学習報告書や名簿等、ご提出いただく書類の確認を主に行っています。一昨年まで教員をしておりました。教科は音楽です。子育ては終わり、孫二人です。（絵 孫小2）



家庭教育学級全市合同学習会を開催しました！ @共済ホール

7月23日に、NHKの人気番組「すくすく子育て」の元キャスター 天野 ひかり さんをお招きして、講演をいただきました。



演題：「子育てがもっと楽しくなる！まほうのかわい」
～子育てで一番大切なこと～

- さすがアナウンサー、しゃべりのプロ！講演は、周囲への感謝から始まり、ワークショップありクイズ形式あり。
- 自身の子育て経験から得た「子どもの器を育てる」ためのキーワードは「Let's」と「いいよ！」
- 子どもは、家庭の外で大人と同じように様々な思いをしてきている。だから、家庭内ではありのままを認めてあげよう。

<参加者の声>

- 天野先生がパワフルで、1時間半楽しくお話を聞くことができました。「そのままの子どもを認める」を心にとめて、子どもと向き合っていきたいです。
- わかりやすく、とても心に届くお話のされ方で、大きく頷きました。
- 講師の天野さんの爽やかさ、お人柄、同じ母親としての魅力に引き込まれました。100%お家では、ほめる！やります！ハードルを低くして、生きているだけで幸せ！！と日頃から思っているのですが、天野さんに言葉にして頂くと自信が出てきました。ありがとうございました♡

各学級主催の学習会へ訪問させていただきました！

●まずは、北区白楊小学校の開級式と校長先生による講座にお邪魔しました。今年度、新たに家庭教育学級を開設いただいた学校です（6月27日）。

学習テーマ 「絵本とわたし」
講師 白楊小学校 磯島 紀代恵 校長先生



ご自身の子育てのエピソードを交えながら、様々なコミュニケーション溢れる絵本の紹介をしていただきました。
また、視覚トリックの本を紹介しながら、いろいろな見方や考え方があり、他人と違ってもいい、これを共有できるような学級になってほしいとお話しされました。
学級生の皆さんが持ち寄った本の紹介もしながら、教えるのではなく子どもが読んで感じ取ることの大切さについて交流しました。開級式と初めての学習会、緊張とこれからの活動への意気込みを感じる学習会でした。

●続いて、西区山の手南小学校です（6月28日）。

学習テーマ 子どもの表現(絵)から 子どもの心理を理解する。アートセラピー
講師 心理カウンセラー 絵画療法士 松谷 桂子さん



アートセラピーとは

子どもの表現物から、心理状態や気持ちを読み解き、子どもに寄りそっていき、良い面をひきだすもの。それぞれの学級生がお子さんの絵を持参し松谷講師に見てもらい、それぞれへの確かなアドバイスをされていました。

右の写真は、左手で6つの円に色を付けて描いてみる心理テストの一種。色や大きさは各自で自由に決めて、書いていきます。絵を見ながらの講師の解説に、「こんなことまでわかるのか！」と目からウロコの様子でした。

●3か所目は、豊平区みどり小学校です（7月4日）。

学習テーマ 子どもに自信をつける！『うちの子再発見講座』
講師 未来づくりアドバイザー キャリアコンサルタント 相田 良子さん



キャリアコンサルタントとは、ハローワークの相談員のようなお仕事です。お子さん4人の子育て体験談を交えながら、「今から子どもと前を向ける親に」を合言葉に以下のことを教えていただきました。

- 短所は悪くない 裏返すと長所
- お母さんが視点を変える
- 全力で応援する
- 手を出しすぎず、見守る
- お母さんが一緒に楽しむ
- 決定権は子どもにあると自覚する

また、引きこもり、ニートの現状についてもお話がありました。笑いあり涙あり。進路についても、「子どもにどう寄りそっていくか」わかりやすく講演されました。

●最後に、西区山の手小学校です（8月2日）。

学習テーマ 子どもに自信をつける！『うちの子再発見講座』
講師 ピカソプロジェクト 奥村 みずほさん

今年から必修学習のテーマに新しく加わった「親子でふれあい、共に学ぶ」で学習会を開催。

ピカソプロジェクトとは、アートで子どもの表現力を育てるワークショッププログラムのことです。当日は新幹線の床に使用する鉄板の端を曲げながら象の形を作り、それに思い思いの色を塗って作品を制作するという学習でした。

奥村講師は最初に「お母さん方は自分の作品に取り組み、お子さんの制作には口は出さないように」とお話しされ、完成後は、「どんな思いでこの形、色にしたのと聞いてください」とアドバイスされました。

出来上がった作品はそれぞれの思いがこもった、世界でただ一つの作品になりました。終わった後、皆さんが、とてもいい笑顔で作品を鑑賞していたのが印象的でした。



1枚の鉄板を曲げ



色を塗って完成です

どの学習会も、学級生の皆さんが熱心に学習を進める様子を拝見することができました。訪問を快く迎え入れていただいた皆さん、本当にありがとうございます！

※すでに訪問させていただいた学級で、今回掲載していない学級については、次号にて必ず掲載いたします！

学習報告書の書き方アドバイス

5月から8月までの4か月間。滞りなく学習報告書をいただき、ありがとうございます。心温まるお言葉まで添えていただくこともあり、重ねてお礼申し上げます。

全て読ませていただいております、学習された内容がとてもよく伝わってきます。

「反省・感想」の欄ですが、「学んだ事をどのように子育てに生かしていけるかという視点で記載」していただけますと、家庭教育学級の趣旨に沿ったものになりますし、以降の学習計画を決める時に参考にもなります。

ご提出いただいた数々の素晴らしい報告書の中から、いくつかをご紹介します。（文字数の関係で、文章は多少編集させていただいております）

A校の記載より … 1-1 コミュニケーションの重要性について学ぶ

- ・子どもにふれる事で自己肯定感をお互いに上げることができる。
- ・自分が望む子育てをしない。子どもが望むことを優先させる。
- ・お父さんに対するリスペクトで育てる。
- ・家族円満が子どもの情緒を安定させる。
- ・いいお母さんにならなくてもいい。今を楽しんで育児をする。
- ・小学生の子は、何事も相談をして子どもに決めさせる。

B校の記載より … 1-5 子どもの進路、将来について学ぶ

子どもが、何かなりたいものがあれば「どうせ無理！！」「何言っているの？なれるわけないでしょう。」ではなく、「だったら、こうしてみれば？」と言葉をかけてあげることが、夢が広がる一歩であることを学びました。夢に少しでも近づけるように、親として支え、応援していきたいと思いました。

C校の記載より … 2-4 家庭における約束事やルールについて学ぶ

「まほうのかいわ」で子どもに自信をつけ、子どもの可能性を伸ばしていこうと思います。「よく頑張ったね」「一緒に〇〇してくれて嬉しかったよ」などほめ言葉を増やしていこうと思いました。家庭でのお手伝いの中でも「なぜ」を追及すると楽しく学べて、お手伝いもできて、親子でより良い関係を築いていけると思いました。

D校の記載より … 4-5 子どもの体に必要な栄養素や規則正しい食生活について学ぶ

給食ができるまでの過程には、多くの人に関わっていることや、その人たちの「思い」が込められていることを知り、家庭でも食べ物に対する感謝の気持ちを教えていきたいと思いました。また、家庭でも地産地消を取り入れ、バランスの良い食生活を心がけ、家族みんなで楽しく食べるようにしていきたいと思ひます。

学習報告書作成時の注意点

学習報告書の提出のほか、学習計画の変更、修正などのご連絡も適宜いただいております。
また、教育委員会から学習報告書について加除修正をご提案する場合は、電話、Eメール及びFAXでお伝えしております。連絡があった際、ご対応いただきますようよろしくお願いいたします。

学習報告書の作成・提出には大変なご苦労があると思いますが、下記に注意点を記載しましたので、ご確認のうえご提出いただきますようお願いいたします。（学習内容を保存するとともに次年度の学習内容・内容の集約の資料作りに使用いたします。）



平成30年度用

学習報告書

〈家庭教育学級用〉

中央	区	園・学校名 〇〇小学校	会場	自校会議室
実施日時	平成30年〇〇月〇〇日(月)		<input checked="" type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後 10:00~ 12:00 (2時間以上)	
学習項目 選択番号	(2-5)			
学習形態 (いずれかに✓を付けてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 講演会		<input type="checkbox"/> 座談会	
参加人数	合計 16名			
講師氏名	〇〇 〇〇	職業・肩書	■■代表	
講師謝礼	5,000円(交通費、講師贈呈用の花束代を含む)			
必修学習項目と学習した内容の詳細				
(1) 必修学習項目(一覧表より)または講演会・座談会のテーマ おこづかいの与え方について学ぶ				
(2) 学習した内容の詳細(子ども・家庭に関わる内容を記載、箇条書き可) ・子どもへのおこづかいの与え方について、金銭感覚(やりくり、お金の大切さ、金融商品について教えるなど)を子どもに楽しく実践させる方法を、実例を交えて学習しました。				
学んだことをどのように子育てに生かしていけそうですか?(箇条書き可)				
・小さい頃から金銭感覚を身につけないと、大人になってからトラブルに巻き込まれるという事例を聞き、小学生のうちから出来る範囲でおこづかいの使い道を親子でよく話し合いたいと思いました。また、子どもの自立心や、困った時に工夫したり、知恵ははぐくんだりすることの大切さを学びました。 ・家庭でもおこづかいの与え方や使い道について家族で見直していこうと思いました。				

フルネームで
ご記入ください。

このように、具
体的にお願いい
たします。

良い例です。
「学んだ事をど
のように子育て
に生かしていけ
るか」という観
点で記入してく
ださい。

始まった時間で
午前・午後に✓
を記入してくだ
さい。2時間以
上です。

お茶、お水、花束
代はO.K.
お菓子等の飲食
費の支出はでき
ませんので、注
意して下さい。
出納簿と一致し
ているかご確認
ください。

【注意事項】

- ※ 未記入の学習報告書を原本として保管し、記入の際は原本をコピーして使用してください。
- ※ 学習会終了後、教育委員会生涯学習推進課社会教育担当まで1週間以内を目途として速やかに提出してください。
- ※ 提出したものは別に1部コピーし学級で保管してください。
- ※ 学習会のレジメ・資料等がありましたらこの学習報告書と一緒に提出してください。
- ※ 学習報告書をはじめ各様式は札幌市公式ホームページからダウンロードすることができます。